

平成24年1月11日

## 平成23年度（第66回）文化庁芸術祭賞の決定について

文化庁では、広く一般に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術の創造と発展を図り、我が国文化の向上と振興に資するため、昭和21年から芸術祭を毎年実施しています。このたび、平成23年度文化庁芸術祭賞を別紙のとおり決定しました。（関西プレスクラブ同時提供）

### 1. 参加公演・作品及び審査

平成23年10月2日（日）から11月10日（木）の期間に、関東・関西で行なわれた演劇52件、音楽35件、舞踊34件、大衆芸能45件の参加公演及び10月1日（土）から11月30日（水）の期間に放送されたテレビ・ドラマ13作品、テレビ・ドキュメンタリー36作品、ラジオ17作品並びにレコード36作品の参加作品があり、高い独創性や企画性などを基準として、部門ごとに審査を行いました。

### 2. 贈賞

賞状（文部科学大臣賞）、トロフィー、及び賞金（大賞：60万円、優秀賞：30万円、新人賞：20万円）を贈呈します。

### 3. 贈呈式

文化庁芸術祭賞の贈呈式は、関西参加公演の受賞者については、平成24年1月23日（月）午後3時から、シェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町6-1-55）、関東参加公演及び参加作品の受賞者については、平成24年1月31日（火）午後3時から、如水会館（千代田区一ツ橋2-1-1）で行います。

<担当>文化庁文化部芸術文化課支援推進室

課長：舟橋 徹（内線 2822）

室長：清水 功（内線 2858）

室長補佐：猿渡 毅（内線 2084）

育成係長：尾曲 剛志（内線 2081）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2081（直通）

平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧(参加公演)

演劇部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象
大賞	(関東参加公演の部) 萬歳楽座	第4回 萬歳楽座 公演における能「道成寺 中之段数回 無闇之崩」の成果
	(関西参加公演の部) 該当なし	-
優秀賞	(関東参加公演の部) 平 幹二郎	ala Collectionシリーズ vol.4『エレジー』～父の夢は舞う～の演技
	(関西参加公演の部) 宝塚歌劇団 宙組	宝塚歌劇 宙組公演における『クラシコ・イタリアーノ』-最高の男の仕立て方-の成果
	(関西参加公演の部) 劇団犯罪友の会(HANTOMO)	いろゆるぎの成果
新人賞	(関東参加公演の部) 青木 豪	往転-オウテン の演出
	(関西参加公演の部) 中村 杏太郎	十月大歌舞伎における「連獅子」の演技

音楽部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象
大賞	(関東参加公演の部) 杵屋 利光	としまつの会の成果
	(関西参加公演の部) 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス	20世紀オペラ・シリーズ B. プリテン 「ねじの回転」の成果
優秀賞	(関東参加公演の部) 常磐津 都瓦蔵	第19回常磐津都瓦蔵研究会の成果
	(関西参加公演の部) 岡原 慎也	岡原慎也ピアノリサイタルの成果
新人賞	(関東参加公演の部) 山勢 麻衣子	山勢麻衣子演奏会の成果
	(関西参加公演の部) 竹山 順子	第二回 竹山順子 箏曲地歌演奏会の演奏

舞踊部門5件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象
大賞	(関東参加公演の部) 該当なし	-
	(関西参加公演の部) 貞松・浜田バレエ団	貞松・浜田バレエ団特別公演『創作リサイタル23』における「冬の旅」の成果
優秀賞	(関東参加公演の部) バレエシャンブルウエスト	バレエシャンブルウエスト第65回定期公演「ルナ」の成果
	(関東参加公演の部) 花柳 典幸	花柳典幸の会における「一人の乱」の成果
	(関西参加公演の部) 西川 充	第21回 西川 充りさいたるにおける「旅」の成果
新人賞	(関東参加公演の部) 花柳 せいら	第九回 花柳せいらの會における「八島」の成果
	(関西参加公演の部) 該当なし	-

大衆芸能部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象
大賞	(関東参加公演の部) 川中 美幸	川中美幸特別公演の成果
	(関西参加公演の部) 旭堂 南陵	第1回 旭堂南陵独演会における「安宅勸進帳」の成果
優秀賞	(関東参加公演の部) 古今亭 菊丸	古今亭菊丸 独演会の成果
	(関西参加公演の部) 桂 雀松	桂 雀松独演会の成果
新人賞	(関東参加公演の部) 宮田 陽・昇	宮田陽・昇独演会～「芝浜」やってもいいですか?～の成果
	(関西参加公演の部) 桂 佐ん吉	佐ん吉 大一番の成果

平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧(参加作品)

テレビ・ドラマ部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受賞対象
大 賞	関西テレビ放送株式会社	レッスンズ
優秀賞	中部日本放送株式会社	CBC開局60周年記念 スペシャルドラマ 初秋
	日本放送協会	特集ドラマ 風をあつめて
	讀賣テレビ放送株式会社	ニセ医者と呼ばれて ～沖縄・最後の医介輔～

テレビ・ドキュメンタリー部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受賞対象
大 賞	日本放送協会	ETV特集 「ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から2か月～」
優秀賞	株式会社 TBSテレビ	JNNルポルタージュ「3・11大震災 記者たちの眼差し」
	東海テレビ放送株式会社	死刑弁護人
	日本放送協会 広島放送局	NHKスペシャル 原爆投下 活かされなかった極秘情報

ラジオ部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受賞対象
大 賞	(ドラマの部) 株式会社毎日放送	ラジオドラマ「鉄になる日」(小松左京著「日本アパッチ族」より)
優秀賞	(ドラマの部) 日本放送協会 名古屋放送局	特集オーディオドラマ「空の防人」
	(ドキュメンタリーの部) 北陸放送株式会社	「浅川マキ～ロング・グッドバイ～」
	(ドキュメンタリーの部) 山形放送株式会社	それぞれの「異国の丘」～シベリア抑留者のいま～

レコード部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受賞対象
大 賞	株式会社 フォンテック	マーラー 交響曲第9番 二長調
優秀賞	日本コロムビア株式会社	テレマン:無伴奏ヴァイオリンのための12のファンタジア(全曲)
	公益財団法人日本伝統文化振興財団	奄美しまうたの原点/中山音女 ～幻の名盤復刻～
	ベルウッド・レコード株式会社	日本の変奏曲

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## 演劇部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	(関東参加公演の部) 萬歳楽座	第4回 萬歳楽座 公演における能 「道成寺 中之段数齣 無躰之前」の成果	当代最高の「道成寺」である。要となったシテ・観世清和は、巧緻な技術、玲瓏たる品位、真摯な情熱、すべて兼ね具えた芸盛りだけあって、小書に従い切り詰められた乱拍子は密度高く、懇切丁寧な演技は能全体に亘って一分の隙もない。会主・藤田六郎兵衛の笛は、あくまで強い中にも澄みきった抒情性を湛える名演。大槻文藏以下、錚々たる個性を従えた梅若玄祥の率いる地謡は屈曲に富んだ表現がすばらしく、他に望めない顔合わせでもある。全体、極めて緊密なアンサンブルのもとに、この会ならではの「道成寺」が成就した。特筆すべき一番と評価されよう。
	(関西参加公演の部) 該当なし	—	—
優秀賞	(関東参加公演の部) 平 幹二郎	ala Collectionシリーズ vol.4『エレ ジー』～父の夢は舞う～の演技	「古い」と「人の絆」を描いた清水邦男作品の主人公・吉村平吉を巧みな台詞術と圧倒的な存在感で情感豊かに演じきった。老いの一徹さの中に寂寥感を漂わせつつ、過ぎ去った歳月の哀しみを剛毅さと清澄さに包み込むような老父像は、時代を超え今日的なテーマとして深い感動と共鳴をよみがえらせる好演だった。
	(関西参加公演の部) 宝塚歌劇団 宙組	宝塚歌劇 宙組公演における『クラ シコ・イタリアーノ』～最高の男の仕 立て方～の成果	1960年代、メイド・イン・イタリーのスーツを世界に広めるため情熱を燃やす男と、彼をめぐる人びとを描く物語。練られた脚本と、それぞれの人物像を明確に浮かび上がらせる演出の手腕が冴えた。出演者の豊かなアンサンブルは舞台全体に洗練された雰囲気を作り出し、作品世界をあますところなく表現した。
	(関西参加公演の部) 劇団犯罪友の会 (HANTOMO)	いろゆるぎの成果	劇団創立35年。公演毎に手作りの劇場を建て野外劇を展開する大阪の老舗劇団。主宰者で作・演出を手掛ける武田一度が真正面から男女の恋愛劇を描き新たな展開を期待させる一作となった。花火の打ち上げなど野外劇ならではの趣向を織り交ぜた舞台はアングラの泥臭さを残しつつ現代風のショーアップ要素を組み込み古さと新しさが交錯する劇団独自の世界を構築。また毒婦を演じた中田彩葉が目覚ましい成長を見せたことも舞台を魅力的なものとした。
新人賞	(関東参加公演の部) 青木 豪	往転ーオウテンの演出	長距離バスが深夜に起こした人身死亡事故。乗客と運転士の人生は切断され、あぶり出され、捻じ曲げられる。青木は正面、上手、下手に三つの舞台を設け、時に映像を用い、関連し合う四つの物語に登場する十人の過去、現在を鮮烈に描き出すことに成功した。
	(関西参加公演の部) 中村 壺太郎	十月大歌舞伎における「連獅子」の 演技	長唄舞踊の人気曲『連獅子』で、狂言師左近後に仔獅子の精に取り組み、著しい成長ぶりを印象付けた。基礎をしっかりと身につけた踊りが端正で、精悍さと気品が際立つ。獅子の厳しい子育ての様に込められた親子のドラマを、父・中村翫雀と共に描き出し、試練を乗り越える仔獅子の姿を清々しく澆刺と体現してみせた。獅子の狂いでの毛振りも鋭く、勇壮。堂々たる演技に将来性を強く感じさせた。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## 音楽部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	(関東参加公演の部) 杵屋 利光	としみつの会の成果	長唄の唄方としてキャリアを重ねてきた杵屋利光が、昭和20年代に作曲された新しい作品『椽の木』と大曲『安宅勸進帳』に挑戦。特に、古典の名曲『勸進帳』と歌舞伎のセリフ部分に作曲された『安宅新関』を合わせた『安宅勸進帳』で主役の弁慶になりきり、堂々とした声を聴かせた安定した演奏が高く評価された。
	(関西参加公演の部) 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス	20世紀オペラ・シリーズ B. ブリテン「ねじの回転」の成果	大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスはこれまでも20世紀のオペラに果敢に取り組んできたが、今回の『ねじの回転』は、劇場空間全体の完成度の点で出色の出来となった。女家庭教師を演じた井岡潤子をはじめとする歌手陣はそれぞれに光を放ち、十束尚宏指揮の管弦楽も健闘。原中治美の印象的な照明設計も相まって、岩田達宗の演出はこのオペラの不気味さと緊迫感を見事に描き出した。
優秀賞	(関東参加公演の部) 常磐津 都花蔵	第19回常磐津都花蔵研究会の成果	素浄瑠璃でじっくり作品を聴かせる演奏会で、義太夫節からの移曲「生写朝顔日記」が、明快で表現豊かな語りによって演奏され、観客を魅了した。都花蔵の三味線は、確実な演奏でよく語りを支え、常磐津節の魅力を伝えることに成功した。
	(関西参加公演の部) 岡原 慎也	岡原慎也ピアノリサイタルの成果	長年シューベルトに取り組んできた岡原慎也の「ピアノソナタ」イ短調(D845)は、作品に寄り添い、悠然とした歩みが自ずと広大な世界を開示する。一方、ムソルグスキー「展覧会の絵」には、荒削りな音楽を乗りこなすべく、技術を総動員して捨て身で臨む。成熟と挑戦。演奏家の飽くなき探求心を見せつける公演であった。
新人賞	(関東参加公演の部) 山勢 麻衣子	山勢麻衣子演奏会の成果	地歌の古典曲《東獅子》、現代邦楽《呼応》、山田流箏曲の大曲《長恨歌曲》という趣の異なる三曲をとりあげ、《呼応》では超絶技巧のなかに助演者との息のあった感情の起伏を表現し、《長恨歌曲》では音域の広い繊細な節回しを丁寧に歌い上げた。歌、三絃、箏のそれぞれに、今後の成長につながる優れた成果を示した。
	(関西参加公演の部) 竹山 順子	第二回 竹山順子 箏曲地歌演奏会の演奏	5年ぶりのリサイタルにふさわしく、研鑽を重ね、独自の音色を追求してきた成果が現れた演奏会だった。特に「残月」では、三味線と尺八のみで難曲に挑戦。松村逢盟の演奏とあいまって、祈りと追憶を上品に表現して観客を魅了した。三味線の扱いの上手さと唄の味わい深さは期待の新星と断言していいだろう。また、唄、三味線ともに、師佐々川静枝の九州系地歌を忠実に継承する希少な演奏家として、今後の活躍が大いに期待される。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭受賞受賞一覧

## 舞踊部門5件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	(関東参加公演の部) 該当なし	—	—
	(関西参加公演の部) 貞松・浜田バレエ団	貞松・浜田バレエ団特別公演『創作リサイタル23』における「冬の旅」の成果	ツェンダー編曲のシューベルトの「冬の旅」を森優貴が独自の感性で舞踊化。旅をする若者を4人の男性が踊り継ぎ、そこにドッベルゲンガー＝若者の影として2人の男性が寄り添い、女性が演じる「光」「瞳」「記憶」などが絡む。音楽に連動した動き、またシンプルな美術もセンス良く、美しい。レベルの高いダンサーの極めて集中力の高い演技が、詩情豊かで哲学的な世界を創り上げていた。バレエ団の総合力を高く評価したい。
優秀賞	(関東参加公演の部) バレエシャンブルウエスト	バレエシャンブルウエスト第65回定期公演「ルナ」の成果	日本ならではの創作作品が待望されるなか、バレエ・シャンブルウエストの「ルナ」は、創意に溢れた構成・演出が光る創作バレエの意欲作だ(演出・振付 今村博明、川口ゆり子)。「竹取物語」に取材し、宇宙的な視点から物語を読み直した作品で、現代技術から伝統芸能までを駆使して表現の可能性を探った。二幕の本龍との戦いの場は、京劇、歌舞伎の手法まで採り入れた大胆な振付が奏功。台本には工夫の余地が残るものの、高く評価された。
	(関東参加公演の部) 花柳 典幸	花柳典幸の会における「一人の乱」の成果	奥州で起きた前九年の役を題材に勝者敗者の立場を超え、お互いを認めあった武士の友情がテーマ。花柳典幸は逆賊として死を選ぶ孤高の安部宗任を好演。気迫をこめ抑えの効いた動きと存在感で武骨だが熱い心を持つ武人像を創りあげた。死に場所を得た宗任の胸中そのままに澄みきった幕切れは鮮烈で感動的。源頼義に最高の共演者兄花柳寿楽を得て祖父二世花柳寿楽振付の代表作「一人の乱」は格調高い作品として見事に継承された。
	(関西参加公演の部) 西川 充	第21回 西川 充りさいたるにおける「旅」の成果	京都における邦舞の実力派で、これまで何度も受賞の対象として挙げられたが、選曲等に問題があり、その機を逸してきた。今回は、一中節「松風」にも意欲を見せたが、むしろ長唄「旅」に成果が認められた。「旅」は、軽やかに踊ることで、曲本来のリズム感を充実させ、全体として実力を発揮、完成度が高くかつ楽しい舞台に仕上げたとして評価できる。
新人賞	(関東参加公演の部) 花柳 せいら	第九回 花柳せいらの会における「八島」の成果	創作と古典の両面にわたって非日常的世界や心の内奥に新たな価値を見出そうとする三演目の中で、「八島」は出色であった。振付が呈示した間や型のうねり、寄せては返る波のごとき修羅の怨念を、抑制が効いた技と伸びやかな姿態がいかに表現した。高度な外圧を与える事でせいらが孕む内面が浮かび上がり、彼女のこれからの舞踊界における方向と特異性を示唆するものとなった。
	(関西参加公演の部) 該当なし	—	—

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## 大衆芸能部門6件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	(関東参加公演の部) 川中 美幸	川中美幸特別公演の成果	芸能生活35周年を飾る記念公演。歌手、女優、及びトークを巧みに操る話術の使い手として聴衆を惹きつける、川中美幸の魅力と本領が遺憾なく発揮された。とりわけ勝海舟ら幕末の志士を支援した長崎の女傑、大浦慶に扮した『天空の夢』の情熱と演技力は特筆に値する。後半の『人・うた・心』での聴き手の心をくすぐる当意即妙のお喋りが絶妙。
	(関西参加公演の部) 旭堂 南陵	第1回 旭堂南陵独演会における「安宅勸進帳」の成果	大阪の講談は明治以降衰退の一途をたどり、演芸場や落語会の中で重宝されたが、講談の独自性は主張しがたくなっていた。現四代目南陵は現状に満足せず、隆盛期の講談復活を模索してきた。「安宅勸進帳」は、明治時代の石川一口の速記をもとに復元したものである。歌舞伎「勸進帳」の倍以上の長さを誇る「山伏問答」の場面を、立て弁でたたみかける話芸は、大阪講談の弱点であった修羅場読みに通じるものともいえよう。大阪講談の最高峰をめざした意欲的な口演であった。
優秀賞	(関東参加公演の部) 古今亭 菊丸	古今亭菊丸 独演会の成果	菊丸は近年、古典落語の研究に真摯に取り組み、一定の成果をあげていた。が、それはまだ「研究」にとどまっていたとも言える。しかし今回口演した二席、とりわけ「火事息子」は、研究の域を超えて見事に「表現」たり得ていた。人間の情、具体的には子を思う親の情を切実なまでに描き出すことに成功し、高い評価を得た。
	(関西参加公演の部) 桂 雀松	桂 雀松独演会の成果	趣向の違う三席を並べて落語の醍醐味を堪能させた。トリの「景清」では盲目になった男の気丈な言動から滲み出る無念さに胸を打たれ、何気ないやりとりにも浄瑠璃の知識に裏打ちされたセリフが光った「住吉駕籠」も素晴らしかった。嘶運びのリズムの心地よさと、登場人物の愛らしさが秀逸である演者の魅力を存分に発揮し、重厚さの中にも軽やかな楽しさがあふれる公演を成功させた。
新人賞	(関東参加公演の部) 宮田 陽・昇	宮田陽・昇独演会～「芝浜」やってもいいですか?～の成果	幅広い客層に対して笑いをとれる、二人の実力の伸長ぶりが目を惹く公演であった。現段階での寄席定席における定番ものの集大成ともいべき一席目の安定感に加え、落語「芝浜」を題材に取り上げてそこに独自の要素をちりばめ、結果的に落語を知らない人々でも十分笑わせられる演目に仕上げた二席目の水準の高さは十分な評価に値する。今後ともこの成果を踏まえ、さらに高い境地に達することを期待する。
	(関西参加公演の部) 桂 佐ん吉	佐ん吉 大一番の成果	桂佐ん吉は早逝した桂吉朝が遺した弟子7人のうち6番目で入門10年目。吉朝とはわずか4年で別れることになったが、大師匠・桂米朝のもとで内弟子修行を積み、着実に力を付けてきた。「商売根問」「幽霊の辻」と、工夫を盛り込みつつ若者らしい語り口で展開し、トリの「蛸芝居」は表情も豊かにまとめた。けいこ量と自信が安定感につながっている。さらなる飛躍に期待したい。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## テレビ・ドラマ部門4件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	関西テレビ放送株式会社	レッスンズ	親と子のあり方が問われている現在にあって、未だに社会や、家庭に順応出来ていない母親からの愛を求める娘と、父子家庭に育ち母親の愛を知らない女子大生との出会いの中で、もがきながら大人へと成長していく二人の姿を真摯に描いている秀作である。その解決策が自分たちの自立にあると結論づけている点にも好感が持てた。
優秀賞	中部日本放送株式会社	CBC開局60周年記念 スペシャルドラマ 初秋	妻に先立たれ一人で育てて来た娘を嫁に出した男。友人に誘われ京都に行くと、そこで友人の一人に娘の働く高級クラブを視察してくれと頼まれる。彼女は娘の親友で、しかも以前から彼を慕っていたと告白される。映画「晩春」と美しい京都の秋を背景に、自分を慕う娘の親友との愛の交感に戸惑う中年男の心の動きを繊細に描く。
	日本放送協会	特集ドラマ 風をあつめて	不治の病の子を抱えた母親の“絆”の強さと、父親の揺れ動くが前向きに生きる“動”の強さが拮抗して描かれていて、力みの無い自然な描写方法も相俟って、感動に満ちた夫婦と子供の物語に昇華されている。とりわけ、リスクを承知で二人目の子をもうけるくだりや交換日記のエピソードは胸に響く。
	読賣テレビ放送株式会社	ニセ医者と呼ばれて ～沖縄・最後の医介輔～	沖縄の過去・現在・未来…に誰もが思いを重ねなければならない。テレビは特に広くあまねくそのことを伝える役目を担っている。ドキュメンタリーしかりドラマしかり。医療の在り方も問われている今、沖縄のひとりの医介輔の姿を通して、その根本を提示し、シンプルで深く伝わるドラマである。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## テレビ・ドキュメンタリー部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大 賞	日本放送協会	ETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から2か月～」	福島原発事故発生の4日後、福島に入り、独自に放射能汚染の実態を調査する科学者たちの活動を追った。情報が届かない地元の住民にいち早く警告を発し、被災地の農家などの苦境を克明に伝えた。深刻な放射能災害に際し、現場主義に徹した調査報道として高く評価したい。
優 秀 賞	株式会社 TBSテレビ	JNNルポルタージュ「3・11大震災 記者たちの眼差し」	東日本大震災の報道を各地域の記者達が、その時、どのような状況でこのことを伝えたか。映像には若い記者たちの動揺も伺われる。惨禍の最中に現地を撮影し、被災者の肉声を取り上げる。それは辛いことだが記者の使命として遂行される。個人別に8分の短時間の映像集から現場に直面した彼等の思いが簡潔に伝わり感銘を与えた。
	東海テレビ放送株式会社	死刑弁護人	山口県光市・母子殺害事件や和歌山・毒物カレー事件など、世間からの非難が激しい事件の被告人弁護が次々と舞い込んでくる安田好弘弁護士に密着。作品は、彼の足跡とその仕事ぶり、そして、彼へのバッシングを、丁寧、かつ冷静に映像化する。そこから浮き彫りになるのは、事件の背後にある被告人の個人的、社会的環境に起因する問題への安田氏の真摯な姿勢である。それは、いまの司法制度そのものにも、問題を投げかけている。
	日本放送協会 広島放送局	NHKスペシャル 原爆投下 活かされなかった極秘情報	1945年8月、日本陸軍の諜報機関は広島と長崎に向かう米軍の「特殊任務機」の出撃を察知するが、軍上層部はこの極秘情報を無視し、放置していたという衝撃的な新事実を発掘した。原爆投下を巡る見事なスクープだ。現在の原発事故に通底する視点を示唆する問題意識も高い。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## ラジオ部門4件

区分	受賞者(団体)名	受賞対象	受賞理由
大賞	(ドラマの部) 株式会社毎日放送	ラジオドラマ「鉄になる日」(小松左京著「日本アパッチ族」より)	小松左京の長編小説、鉄を食べる人たちが出現して日本と戦争する『日本アパッチ族』を原作に、聴きごたえのあるラジオドラマに仕上げた。壮絶な戦闘シーンや鉄化したアパッチの体が銃弾をはじく音など効果音や演出も秀逸。映像化が困難な壮大な物語を音だけで描きラジオドラマの醍醐味と可能性を示した事を高く評価したい。
優秀賞	(ドラマの部) 日本放送協会 名古屋放送局	特集オーディオドラマ「空の防人」	太平洋戦争中の岐阜市を舞台に、爆音で敵機の機種を即座に聴き分ける「聴音兵」たらんとした盲目の少年を描いた作品。近年では珍しいオーソドックスラジオドラマの典型のような作りだが、周到に書かれた脚本、若い演技陣の好演、細やかな演出によって、異常な戦時を懸命に生きた障害者の青春に暖かく寄り添う佳品に仕上がっている。
	(ドキュメンタリーの部) 北陸放送株式会社	「浅川マキ～ロング・グッドバイ～」	ライブ公演における、浅川マキの歌声と語りに圧倒される。「歌は生きつづける」を証明したかのよう。歌手仲間・亀渕友香とプロデューサー・寺本幸司のコメントにも力があり、ラジオの特性を生かした作品に仕上がっている。視点を泳がせず、徹底してアーティスト・浅川マキの側面を見つめたのもよかった。
	(ドキュメンタリーの部) 山形放送株式会社	それぞれの「異国の丘」～シベリア抑留者のいま～	作曲家故・吉田正氏がシベリア抑留中に作った「異国の丘」を始め夫々の歌が持つ底力と意味を軸にして、吉田氏本人の証言や、故橋本龍太郎元総理の少年時の体験証言など、希少な音源を巧みに折り込んでいる。抑留の実態解明と補償を政府に求め続けてきた人たちも平均年齢88歳。今なお明らかにし得ない実態をも示唆する力作。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞一覧

## レコード部門4件

区 分	受賞者(団体)名	受 賞 対 象	受賞理由
大 賞	株式会社 フォンテック	マーラー 交響曲第9番 ニ長調	山田一雄指揮による同曲の演奏は、師プリングスハイムの東京音楽学校(現東京藝大)における1930年代の積極的なマーラー公演から半世紀、日本音楽界におけるマーラー演奏の到達した一つの頂点として貴重な記録である。1986年のライブ録音を通じて、過去から現在に至るマーラー演奏の歴史性が明らかにされる。その高い芸術性と記録性は大賞にふさわしいといえよう。
優 秀 賞	日本コロムビア株式会社	テレマン:無伴奏ヴァイオリンのための12のファンタジア(全曲)	演奏者に委ねられた創造的なコラボレーションの可能性を最大限に活かしつつも奇抜な効果を狙うことなく、むしろ端正に歌い上げ、かつ躍動感をもって各曲の多彩な個性を生き生きと浮かび上がらせた。暖かみと奥行き感のある録音は音楽の息遣いとその輝きや深みを伝えることに成功し、演奏者自身による解説も充実している。
	公益財団法人日本伝統文化振興財団	奄美しまうたの原点/中山音女 ~ 幻の名盤復刻~	昭和3年に奄美のウタシャ(唄者)とよばれた中山音女が吹き込んだSPの復刻盤である。かなり聴き込まれたSP音盤からの復刻は技術的に困難をとまなうが、当時の音声を彷彿とさせる聴きやすいCDとなっている。解説書に多少の不備がみられるが、現代のウタシャの歌唱法とはかなり異なり、しまうたの変遷を知る上で貴重な資料である。
	ベルウッド・レコード株式会社	日本の変奏曲	これは日本洋楽黎明期の山田耕筰から戦後の柴田南雄に至る七人の邦人作曲家の、変奏曲のみに焦点を当てた録音である。一つの形式に焦点を絞ることで、日本の作曲家が西洋音楽とどう取り組んできたかを浮き上がらせる、卓抜な構想である。ここに収録されているのは、これまで録音がなかったものがほとんどであるが、作品の水準は極めて高く、花岡千春の演奏も大変に充実している。

## 平成23年度(第66回)文化庁芸術祭賞受賞団体概要一覧(参加公演)

部門	受賞者(団体)名	団体概要
演劇	(関東参加公演の部) 萬歳楽座 <small>まんざいらくざ</small>	「萬歳楽座」は、能楽笛方藤田流第11代宗家藤田六郎兵衛が主宰する観能の会。会名は、430年の長きに渡り、代々宗家のみに引き継がれてきた能管「萬歳楽」に由来する。 能・狂言・仕舞という能楽公演が多い中、能楽の世界を音からも楽しんで頂くための番組を考案している。
	(関西参加公演の部) 宝塚歌劇団 宙組 <small>たからづか かげだん くらぐみ</small>	宝塚歌劇団は小林一三により設立され、1914年に第一回公演を行う。出演者はすべて女性のみで、ミュージカルから日本物作品まで幅広い演目を上演している。花・月・雪・星・宙の5組および専科で構成されており、約400名の出演者を有している。 宙組は1998年に5組目として誕生し、現在のトップスターは大空祐飛が、トップ娘役は野々すみ花が務めている。
	(関西参加公演の部) 劇団犯罪友の会(HANTOMO) <small>げきだん はんざいとも かいほんとも</small>	1976年、結成以来35年間、関西の地で野外演劇という分野で、建築用丸太1500～1600本で劇場を組み上げ、室内では不可能な演劇構造の作品を作っている。有名な歴史上の人物は全く出てきておらず、江戸時代の芝居小屋の人々や明治、大正、昭和30年代の下町の庶民の暮らし、喜怒哀楽を物語的に題材とし、あくまで名もなき庶民の市井の生き方を野外劇のスペクタクルに仕上げる作品づくりをしている。 劇団名は、ドラマは対立と誤解とすれ違いと和解。その対立には、事件も犯罪もあるだろうと考えたことに由来する。
音楽	(関西参加公演の部) 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス <small>おびなかく ぶんとがく ざいがく</small>	大阪音楽大学創立70周年記念事業として設立。専属のプロフェッショナルなオーケストラ、合唱団を有する日本唯一のオペラハウスである。商業ベースではなく、「大学ベース」とも言える形態で、より高度な音楽、質の高い歌劇、秀でた音楽人を世に送り出すことを目指している。 これまで、サマーオペラではモーツァルトを、秋には20世紀オペラの公演を続けてきた。
舞踊	(関西参加公演の部) 貞松・浜田バレエ団 <small>まことまつ はまだ だん</small>	1965年3月に結成され、結成以来クラシックバレエの基礎の上に立って、「クラシックバレエ」作品はもちろんのこと、日本人でなければできない素材を追求した「創作バレエ」「日本バレエ」の創造を目的に、数多くの作品を発表し公演活動を続け、これまでに1000回を超える公演を実施している。
	(関東参加公演の部) バレエシャンブルウエスト	1989年に今村博明、川口ゆり子により設立。以来、バレエ公演の開催を通し多くの観客に芸術文化の持つ魅力を伝え、豊かな感性で心を満たす事を目的に古典バレエの上演、また新作バレエの上演を続けるとともに、清里高原での長期にわたる野外バレエ公演、ポリショイ劇場での海外公演等も実施している。

※団体概要については、団体提出資料による。

# 芸術祭開催要綱

(昭和44年 5月16日文化庁長官裁定)  
(全部改正 昭和60年 5月10日 )  
(一部改正 昭和61年 6月 3日 )  
(一部改正 昭和61年12月 2日 )  
(一部改正 平成 3年 5月16日 )  
(一部改正 平成 7年 5月31日 )  
(一部改正 平成 8年 6月 6日 )  
(一部改正 平成 9年 5月12日 )  
(一部改正 平成10年 4月20日 )  
(一部改正 平成11年 4月26日 )  
(一部改正 平成13年 5月11日 )  
(一部改正 平成15年 5月16日 )  
(一部改正 平成17年 5月26日 )  
(一部改正 平成18年 5月15日 )  
(一部改正 平成19年 5月22日 )  
(一部改正 平成23年 6月17日 )

## 1 趣 旨

芸術祭は、芸術の祭典として、広く一般に内外の優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術の創造とその発展を図り、もって我が国文化の向上と振興に資する。

## 2 実施機関

- (1) 芸術祭を実施するため、毎年度、文化庁において文化庁芸術祭執行委員会（以下「委員会」という。）を組織する。
- (2) 委員会は、会長、委員長、企画委員及び審査委員（以下「委員」という。）をもって組織する。
- (3) 会長は、文化庁長官をもってあて、委員会を代表する。
- (4) 委員長は、企画委員の中から互選で定め、委員会の事務を統轄する。
- (5) 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員が、その職務を代理する。
- (6) 委員は、各界の学識経験者等の関係者のうちから、文化庁長官が委嘱する。
- (7) 企画委員は、企画委員会を組織して第3項、第4項並びに第6項第1号及び第5号について議決する。
- (8) 審査委員は、第5項第3号及び第4号の各部門に分属して審査委員会を組織する。

- (9) 各部門の審査委員会に、審査委員の互選により審査委員長及び審査副委員長をおく。審査委員長は、当該部門の審査事務を整理する。審査副委員長は、審査委員長が事故等で欠けたときは、その職務を代理する。

### 3 期 間

原則として10月から11月までとし、各年度の期間は企画委員会で決定する。

### 4 開催地

関東・関西とする。

なお、企画委員会が特に必要と認める場合は、その他の道県又は市でも開催できるものとする。

### 5 形態及び部門

- (1) 芸術祭の形態は、主催公演、協賛公演（作品）、参加公演、参加作品とする。

- (2) 主催公演及び協賛公演（作品）部門

①演劇 ②音楽 ③舞踊 ④大衆芸能 ⑤民俗芸能 ⑥放送 ⑦レコード

- (3) 参加公演部門

①演劇 ②音楽 ③舞踊 ④大衆芸能

- (4) 参加作品部門

①テレビ ②ラジオ ③レコード

### 6 実施方法

- (1) 主催公演とは、芸術祭の期間中に企画委員会が企画し、芸術団体等に制作を依頼して行う公演をいう。

主催公演については、文化庁はその公演経費の全部又は一部を負担する。

文化庁は、主催公演のために楽曲、脚本等の委嘱又は募集を行うことができる。

- (2) 協賛公演（作品）とは、優れた実績をもつ芸術家又は団体が芸術祭の期間中に行う公演（作品）のうち、芸術祭の趣旨に協賛する公演（作品）をいう。

協賛公演（作品）については、文化庁はその公演の広報宣伝に努めるものとする。

- (3) 参加公演とは、10月2日から11月10日までの間に行われる演劇、音楽、舞踊、大衆芸能の各部門に属する公演で、芸術祭に参加を希望するものの中から、その部門の審査委員会の意見に基づき委員長が芸術祭参加を適当と認めた公演を

いう。

- (4) 参加作品とは、芸術祭の期間中に公開されるテレビ、ラジオ及びレコードの各部門に属する作品で、芸術祭に参加を希望するものの中から、前号に準じて芸術祭参加を適当と認めた作品をいう。
- (5) 審査委員会は、参加公演及び参加作品について審査を行う。  
参加に関する規程は、企画委員会が別に定める。
- (6) 芸術祭に関する事務は、文化庁文化部芸術文化課で処理する。

## 7 贈 賞

- (1) 文部科学大臣は、審査委員会の意見に基づき、次の賞を贈呈する。
  - ①演劇、音楽、舞踊、大衆芸能の各部門
    - 芸術祭大賞 特に優れた成果をあげた者又は団体
    - 芸術祭優秀賞 優れた成果をあげた者又は団体
    - 芸術祭新人賞 優れた成果をあげ、将来が期待される新人
  - ②テレビ、ラジオの各部門
    - 芸術祭大賞 特に優れた成果をあげた団体
    - 芸術祭優秀賞 優れた成果をあげた団体
    - 芸術祭放送個人賞 優れた成果をあげた者
  - ③レコード部門
    - 芸術祭大賞 特に優れた成果をあげた団体
    - 芸術祭優秀賞 優れた成果をあげた団体
- (2) 受賞者は、芸術活動を通じて社会に貢献し、国民の模範となり得る者であることとする。

## 8 その他

各年度の芸術祭について、この要綱によらず実施する必要があるときは、実施に必要な事項を文化庁長官が別途定める。